



第86期中間事業報告書

平成14年4月1日から平成14年9月30日まで

株主の皆さまへ



株式会社マンドム

証券コード 4917

株主の皆さまへ



取締役社長(代表取締役) 西村 元延

当社は、平成14年4月から新たにマンダムグループ全体の中期3カ年経営計画をスタートさせました。「ギャツビー」、「ルシード エル」そして「ヘアカラー」品目の3商品群に重点を置くとともにグループ経営の強化に努め、事業の拡大を目指し、さらなる積極的な展開を進めてまいりました。スタートから半年を経て、計画通り着実に歩んでいることをここに報告させていただきます。

Question 1

第86期上半期(平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)の売上業績についてお聞かせください。

当中間期の連結売上高は、前中間期より8.6%増加して242億43百万円となりました。女性用化粧品を主体とする国内連結子会社の一部に伸び悩みがあったものの、ヘアカラー剤に牽引された「ギャツビー」をはじめ、「ルシード エル」「ルシー

ド」といったマンダム(単体)の主力ブランドが好調に推移したことに加え、海外連結子会社が成長を持続して増収となり、全体の業績向上に寄与しました。

Question 2

利益面についてお聞かせください。

利益面においては単体事業における販売価格の下げ止まり、増収効果とコストダウン(内製化、数量効果)ならびにインドネシア子会社におけるコスト削減による採算率の大幅改善が計画以上に進展したことにより、収益構造をさらに堅固なものとしたしました。

Question 3

収益の好調要因について、もう少し詳しく説明してください。

日本国内においては、「ギャツビー」のヘアカラーシリーズが好調であったことに加え、「ルシード エル」が前期のリ

ニューアルによって好調に推移、「ルシード」ブランドもヘアワックス剤を大きく伸ばしました。

その結果、国内子会社で展開する女性用化粧品の売上の伸び悩みを吸収して前年同期比6.3%増と計画を上回る大幅増収を達成しました。

利益面では、販売単価の下げ止まりと増収効果、コストダウンによって採算性が大幅に改善し、営業利益は32億82百万円と前年同期比19.5%の増益となりました。

一方、アジアにおいては、インドネシアの連結子会社(PT MANDOM INDONESIA Tbk)をはじめとする連結対象子会社が積極的なマーケティング活動を行った結果、全社が増収を達成し、売上高は前年同期比19.8%の増収となりました。

利益面では、インドネシアの子会社において開発段階からのコスト・コントロールが結実、現地通貨の為替高もあって採算率改善による復調傾向を反映してアジア全体の営業利益は前年同期比52.3%増加の7億56百万円と大幅増益を達成しました。

Question 4

ヘアカラー商品の育成策として どのような施策を講じましたか。

依然、カラーリングはしてみたいが未使用という若い男性が多いこと、繰り返しカラーリングを行うリピーターが増加していることなどから、ヘアカラー市場はさらに拡大傾向にあると考えています。既存アイテムに加え生活者ウォンツに合わせた追加商品を発売し、カラーバリエーションの充実化をはかるとともにヘアカラー市場の拡大化をはかりました。

また、ヘアカラー商品を利用する一般生活者向けに、インターネット上で操作できる「ヘアカラーシミュレーションシステム」を新たに稼働させました。このシステムはブラウザ内に表示させた人物写真の髪の色を自由に変更できるもので、ヘアカラー商品を購入する際、事前に自宅などで商品使用のイメージを実感することができます。

さらにグループ戦略の一環として香港におけるTV-SPOTの投下および「GATSBY HOUSE」を設けての1ヵ月に渡るイベント等、海外でも積極的なプロモーションを展開しています。

Question 5

売上が好調だった「ルシード エル」についてお聞かせください。

「ルシード エルは、若い女性のヘアスタイリング意識の変化に対応したワックス商品を充実したことなどにより、前年同期比35.4%増と大きく売上を伸ばしました。

また、スタイリッシュな新デザインに全面リニューアルしたことと積極的な広告宣伝が相乗効果を生み出し、市場に対して強いIPRができたことも成功の要因のひとつとなりました。

Question 6

第86期の通期見通しはいかがですか。

個人消費の低迷から化粧品市場も厳しい環境が予想されますが、当社は重点ブランド・カテゴリーに経営資源を集中して積極的なマーケティング活動を行い、商品の市場定着率をさらに高めることで増収を確保する計画です。

特に鈍化したとはいえ成長市場に変わりはないアジアにお

いてブランド展開を強化することにより、通期の連結売上高は前期比9%程度の増収を見込んでおります。

(百万円)

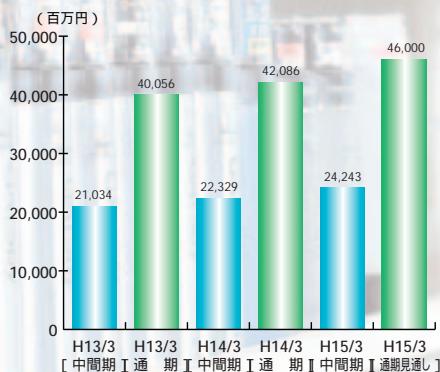
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成15年3月期 (見通し)	46,000	6,400	5,900	3,000
平成14年3月期	42,086	5,211	4,534	2,176
増減率	9.3%	22.8%	30.1%	37.8%



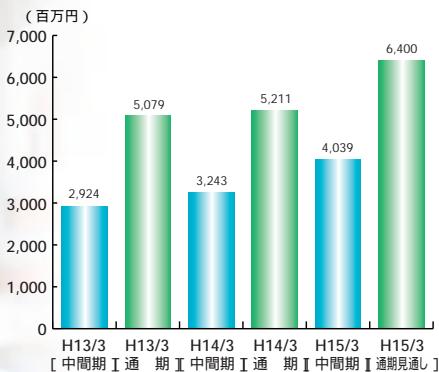
取締役社長(代表取締役) 西村 元延

■ 財務ハイライト[連結]

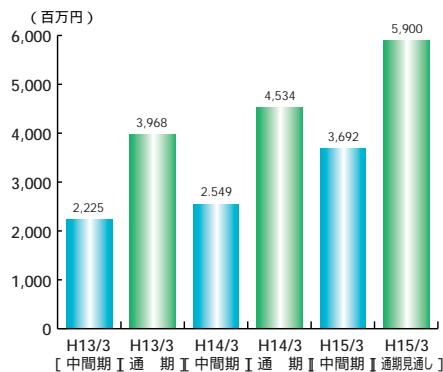
売上高



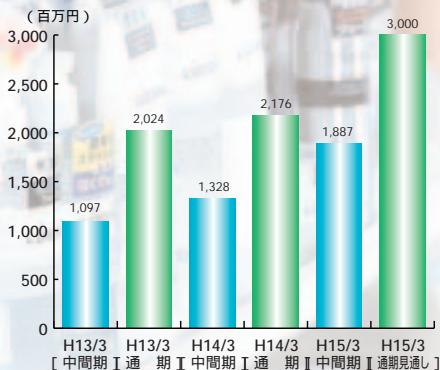
営業利益



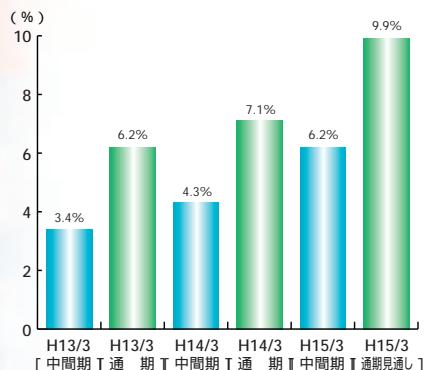
経常利益



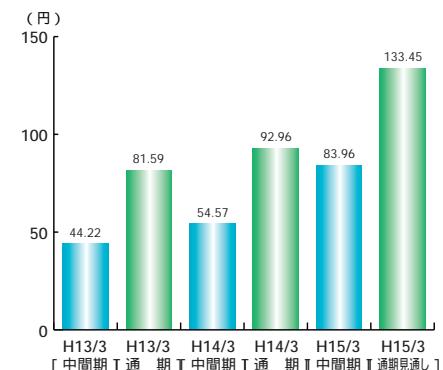
当期純利益



株主資本当期純利益率(ROE)



1株当たり当期純利益(EPS)

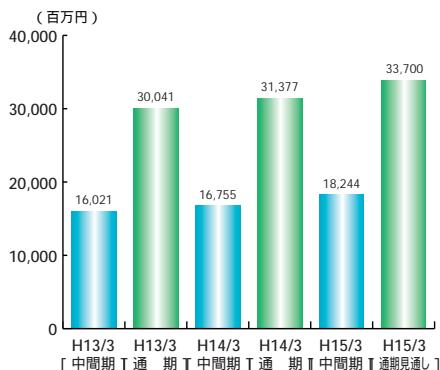


(注) ROE = 当期純利益 / (期首資本の部合計(新株式払込金を除く) + 期末資本の部合計(新株式払込金を除く)) / 2

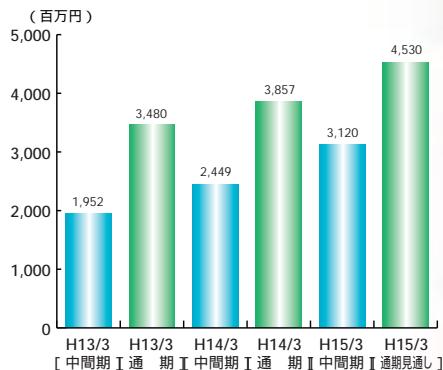
EPS = 当期純利益 / 期中平均株式数

■ 財務ハイライト[単体]

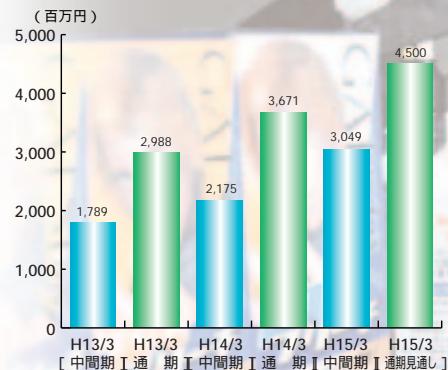
売上高



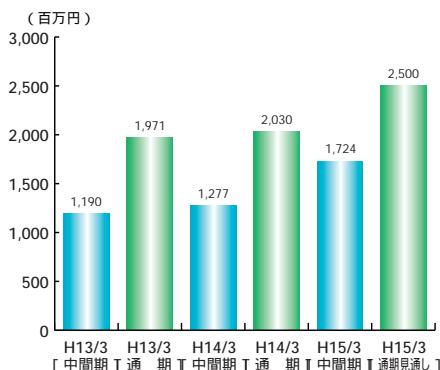
営業利益



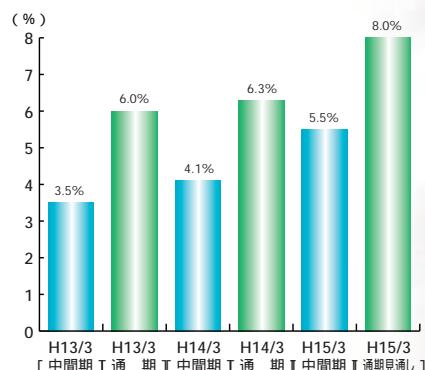
経常利益



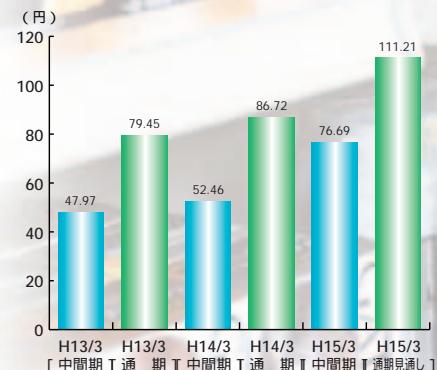
当期純利益



株主資本当期純利益率(ROE)



1株当たり当期純利益(EPS)



(注) ROE = 当期純利益 / { 期首資本の部合計 (新株式払込金を除く) + 期末資本の部合計 (新株式払込金を除く) } / 2
 EPS = 当期純利益 / 期中平均株式数

財務諸表 [連結]

中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期	前期
		平成14年 9月30日現在	平成13年 9月30日現在	平成14年 3月31日現在
資産の部				
流動資産		19,778	17,483	16,533
● 現金及び預金		7,124	651	4,608
受取手形及び売掛金		4,998	5,507	5,450
● 有価証券		1,190	5,316	693
たな卸資産		4,984	4,869	4,635
繰延税金資産		475	391	386
その他		1,066	777	826
貸倒引当金		60	31	68
固定資産		21,204	20,669	22,079
● 有形固定資産		13,785	12,891	13,861
建物及び構築物		8,817	8,015	9,024
機械装置		2,372	1,939	2,230
土地		1,819	1,778	1,806
その他		776	1,158	800
無形固定資産		503	558	554
● 投資その他の資産		6,915	7,219	7,664
資産合計		40,982	38,153	38,613

POINT

保有金融機関株式を処分しました。

POINT

前期において大型投資案件が一巡したことにより、当中間期では大きな異動はありません。

POINT

手元流動性を預金で留保しております。

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期	前期
		平成14年 9月30日現在	平成13年 9月30日現在	平成14年 3月31日現在
負債の部				
流動負債		6,701	6,793	6,440
支払手形及び買掛金		1,493	1,303	1,029
● 短期借入金		492	486	390
その他		4,716	5,004	5,020
固定負債		1,694	1,254	1,480
繰延税金負債		16	4	19
退職給付引当金		572	437	530
その他		1,105	813	930
負債合計		8,396	8,047	7,921
少数株主持分		1,536	1,015	1,315
資本の部				
資本金		△	9,753	9,753
資本準備金		△	9,595	9,595
連結剰余金		△	12,209	12,608
その他有価証券評価差額金		△	453	56
為替換算調整勘定		△	2,922	2,633
自己株式		△	0	2
資本合計		△	29,089	29,376
資本金		9,753	△	△
資本剰余金		9,595	△	△
利益剰余金		13,968	△	△
その他有価証券評価差額金		211	△	△
● 為替換算調整勘定		2,470	△	△
自己株式		8	△	△
資本合計		31,049	△	△
負債、少数株主持分及び資本合計		40,982	38,153	38,613

POINT

出資先通貨の対円為替レートの上昇によるものです。

POINT

海外事業拡大による海外現地法人での借入金が若干増加しております。

中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期	前期
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
●売上高		24,243	22,329	42,086
●売上原価		10,145	10,124	18,834
●売上総利益		14,097	12,204	23,251
販売費及び一般管理費		10,058	8,961	18,040
営業利益		4,039	3,243	5,211
営業外収益		322	279	552
営業外費用		668	972	1,229
経常利益		3,692	2,549	4,534
●特別利益		691	4	3
●特別損失		764	82	308
税金等調整前中間(当期)純利益		3,620	2,472	4,229
法人税、住民税及び事業税		1,697	1,293	2,112
法人税等調整額		155	263	283
少数株主利益		191	113	223
中間(当期)純利益		1,887	1,328	2,176

POINT

インドネシアにおける水害損失(特別損失)は保険金(特別利益)で補填。日本においては保有金融機関株式を売却しました。(特別利益、特別損失)

POINT

国内事業においては内製化、数量効果、返品率の低下、海外事業においては開発段階からのコストコントロールにより原価抑制、採算率を大幅に改善しました。

POINT

当中間期の連結売上高は前年同期比8.6%増加。マンガム(単体)の主力3ブランドが好調に推移したことに加え、在外連結子会社の増収が寄与しました。

中間剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期	前期
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
連結剰余金期首残高		△	14,836	14,836
連結剰余金減少高		△	3,955	4,405
配当		△	421	871
役員賞与		△	59	59
利益による自己株式消却額		△	3,474	3,474
中間(当期)純利益		△	1,328	2,176
連結剰余金中間期末(期末)残高		△	12,209	12,608
資本剰余金の部				
資本剰余金期首残高		9,595	△	△
資本準備金期首残高		9,595	△	△
資本剰余金中間期末残高		9,595	△	△
利益剰余金の部				
利益剰余金期首残高		12,608	△	△
連結剰余金期首残高		12,608	△	△
利益剰余金増加高		1,887	△	△
中間(当期)純利益		1,887	△	△
利益剰余金減少高		527	△	△
配当		449	△	△
役員賞与		77	△	△
利益剰余金中間期末残高		13,968	△	△

中間キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期	前期
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
営業活動によるキャッシュフロー		3,892	3,763	6,043
投資活動によるキャッシュフロー		891	733	2,785
財務活動によるキャッシュフロー		497	3,918	4,546
現金及び現金同等物に係る換算差額		7	30	28
現金及び現金同等物の増加(減少)額		2,496	858	1,260
現金及び現金同等物の期首残高		4,555	5,816	5,816
現金及び現金同等物の期末残高		7,052	4,957	4,555

財務諸表 [単体]

中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期中別 当中間期 平成14年 9月30日現在	前中間期 平成13年 9月30日現在	前期 平成14年 3月31日現在
資産の部			
流動資産	14,411	13,250	12,236
現金及び預金	7,008	424	4,395
受取手形	33	66	51
売掛金	3,153	3,947	4,144
有価証券	1,190	5,316	693
たな卸資産	1,934	2,227	1,844
繰延税金資産	357	316	288
その他	770	959	867
貸倒引当金	36	8	49
固定資産	23,548	23,419	24,447
有形固定資産	11,278	10,893	11,482
建物	7,387	6,865	7,631
機械装置	1,376	1,217	1,347
土地	1,675	1,675	1,675
その他	839	1,134	828
無形固定資産	486	547	540
投資その他の資産	11,783	11,978	12,424
資産合計	37,960	36,670	36,683

(単位:百万円)

科目	期中別 当中間期 平成14年 9月30日現在	前中間期 平成13年 9月30日現在	前期 平成14年 3月31日現在
負債の部			
流動負債	4,794	4,997	4,992
支払手形	563	454	350
買掛金	495	465	477
その他	3,734	4,077	4,164
固定負債	1,324	1,080	1,195
退職給付引当金	417	352	400
役員退職慰労引当金	651	587	622
その他	255	141	172
負債合計	6,118	6,078	6,187
資本の部			
資本金	△	9,753	9,753
資本準備金	△	9,595	9,595
利益準備金	△	562	562
その他	△	10,681	10,587
自己株式	△	0	2
資本金	9,753	△	△
資本剰余金	9,595	△	△
利益剰余金	12,291	△	△
その他	210	△	△
自己株式	8	△	△
資本合計	31,841	30,592	30,495
負債及び資本合計	37,960	36,670	36,683

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売 上 高		18,244	16,755	31,377
売 上 原 価		7,662	7,474	13,952
売 上 総 利 益		10,582	9,281	17,425
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		7,462	6,831	13,567
営 業 利 益		3,120	2,449	3,857
営 業 外 収 益		515	579	813
営 業 外 費 用		585	853	999
経 常 利 益		3,049	2,175	3,671
特 別 利 益		176	1	0
特 別 損 失		286	67	209
税引前中間(当期)純利益		2,940	2,110	3,463
法人税、住民税及び事業税		1,377	1,049	1,677
法人税等調整額		161	216	244
中間(当期)純利益		1,724	1,277	2,030
前期繰越利益		453	4,105	4,105
中間配当額		Δ	Δ	449
利益による自己株式消却額		Δ	3,474	3,474
中間(当期)未処分利益		2,177	1,907	2,211



■ ホームページ紹介

http://www.mandom.co.jp

当社ホームページでは商品情報やCMなどの最新情報だけでなく、皆さまのお役に立てる情報を多数掲載しております。

[トップページ]



[会社案内 / IR情報]



ニュースリリースやアニュアルレポート、事業報告書、海外トピックス等をご覧いただけます。また、「環境への取り組み」もご紹介しています。



*当社は1998年12月に品質保証の国際規格ISO9001を認証取得し、2000年11月には環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001を認証取得いたしました。

[CM / イベント]



放送中のCMを動画でご覧いただけるほか、当社が主催するイベント情報をご案内しています。



[商品情報]



当社商品およびグループ会社取扱商品をご紹介します。



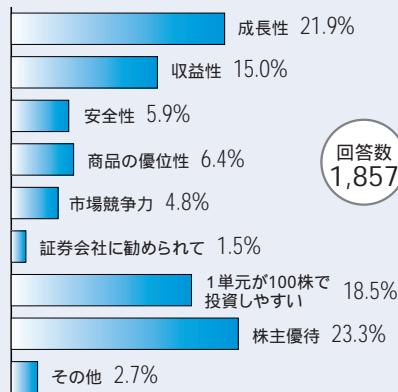
第85期事業報告書アンケート結果

前期事業報告書において実施させていただいた株主の皆さまへのアンケート集約をご報告させていただきます。

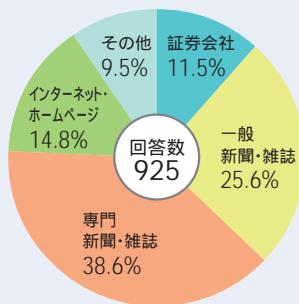
皆さまのご協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。

なお、「3. 今後の当社株式の所有方針」以外は複数回答となっております。

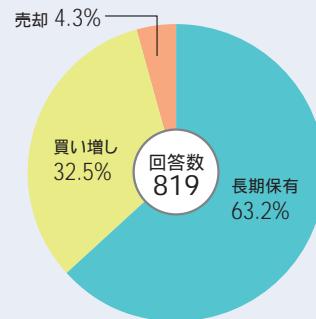
1. 当社の株式を購入された理由は



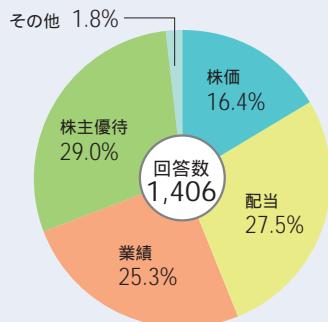
2. 株式を購入される際の情報は、主にどこから入手されますか



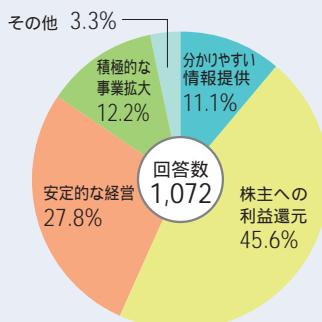
3. 今後の当社株式の所有方針は



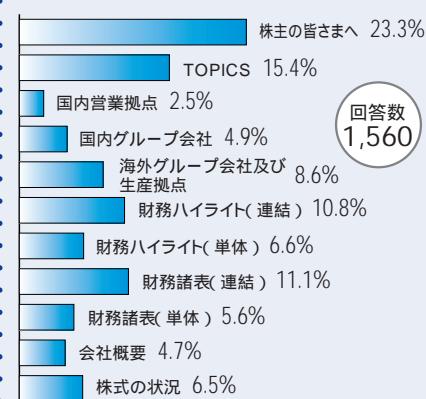
4. 当社株式所有方針の判断材料は



5. 当社に対して今後どのようなことを望まれますか



6. 今回の事業報告書で興味を持たれたテーマは



7. 当社に対するご意見・ご要望

さまざまな角度からたくさんのご回答をいただき、ありがとうございました。貴重なご意見として承るとともに、紙面をお借りして御礼を申し上げます。

株主メモ

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
権利確定日	利益配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
1単元の株式の数	100株
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	東京都府中市日鋼町1番10号〒183-8701 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	住所変更等用紙のご請求 70120-175-417 その他のご照会 70120-176-417
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞に掲載いたします。ただし、商法特 例法第16条第3項に定める貸借対照表および損 益計算書に係る情報は、 http://www.mandom.co.jp において提供 しております。
株主優待	毎年3月31日現在の100株以上ご所有の株主に 対し、5,000円相当の当社製品を6月初旬に贈呈 します。

株式の状況(平成14年9月30日現在)

発行済株式の総数 22,484,606株

株式分布状況

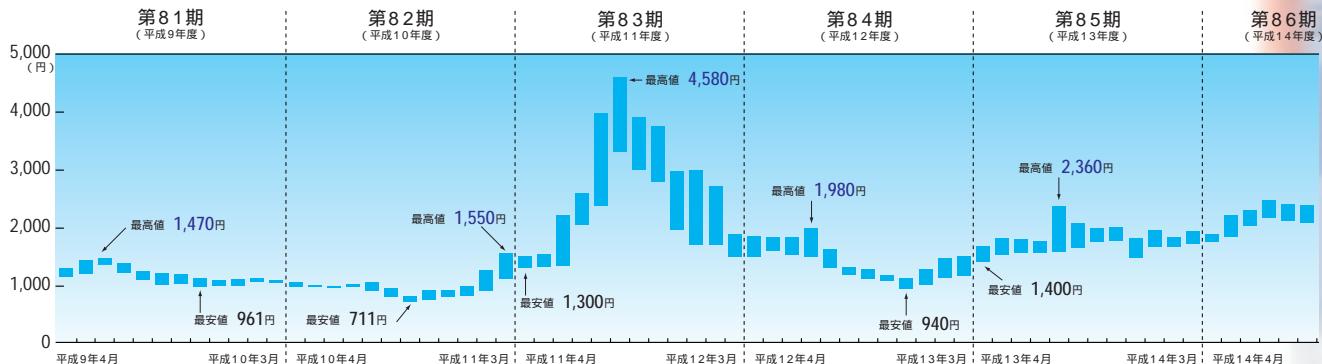
株主数構成比(%)



株式数構成比(%)



株価推移



(注)平成14年1月22日より東証二部上場

大株主(平成14年9月30日現在)

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	所有株式数の 比率(%)
西村 彦次	1,424	6.34
ザ・チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	1,268	5.64
財団法人 西村留学生奨学財団	1,000	4.45
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	904	4.02
西村 輝久	821	3.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	771	3.43
西村 元延	760	3.38
マンダム従業員持株会	693	3.09
ユーロクリアー バンク エヌエイ エヌバイ	481	2.14
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウント461	461	2.05

会社概要(平成14年9月30日現在)

社 名	株式会社 マンダム
本 社	大阪市中央区十二軒町5番12号
設 立	昭和2年12月23日
資 本 金	9,753,067,459円
従 業 員 数	453名
事 業 内 容	化粧品、香水の製造および販売 医薬部外品の製造および販売

役員(平成14年9月30日現在)

取締役社長(代表取締役)	西 村 元 延
取締役副社長(代表取締役)	亀 井 浩 洋
専 務 取 締 役	栗 原 義 勝
常 務 取 締 役	西 海 二 治
常 務 取 締 役	佐 山 健 憲
常 務 取 締 役	山 田 浩 治
取 締 役・執 行 役 員	野 崎 雅 好
取 締 役・執 行 役 員	桃 田 修 一
取 締 役・執 行 役 員	中 口 俊 人
取 締 役・執 行 役 員	大 下 俊 光
取 締 役・執 行 役 員	樋 口 義 和
取 締 役	後 藤 山 金 豊
常 勤 監 査 役	谷 松 貴 好
常 勤 監 査 役	小 林 一 矢
監 査 役	小 寺 博 直
執 行 役 員	鈴 木 嘉 昭
執 行 役 員	斉 藤 隆 一
執 行 役 員	寺 林 隆 一

(注)執行役員の鈴木博直、斉藤嘉昭および寺林隆一は取締役を兼任しておりません。

